

令和5年度 シラバス

教 科	公民	科 目	政治・経済	学 年	第3学年	学 科 類 型	普通科文系
単位数	3 単位	教科書	政治・経済(東京書籍)				
副教材	最新図説 政経(浜島書店)、要点マスター 政治・経済演習ノート(東京書籍)						

学習目標	1 大学入学共通テストで、「政治・経済」を受験する生徒に対して記述式ではなく、選択問題であることを踏まえて「実力」を培っていきます。 2 広い視野に立ち、現代社会について主体的に考察させ、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、民主的、平和的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養っていきます。
------	--

キャリア教育の視点	「目指す大学でどのような勉強をするのか」「入試科目は何か」「志望校はどこか」については、2年次に決定しているものと考えます。そこで、大学の文系学部にはどのような学部があるか、「政治・経済」を学ぶことが、大学の学部における学習内容とどのように関係しているか等について、紹介していきます。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	1節 民主政治の基本原則	社会契約論・イギリスの議会政治の歴史から、民主政治の基本原則について学んでいきます。 11章ある日本国憲法について丁寧に条文を見ながら理解します。 市場経済(資本主義経済)のしくみを説明できる力を養成します。	中間考査 期末考査
	5月	2節 日本国憲法の基本原則		
	6月	3節 日本の政治機構		
	7月	4節 現代政治の特質と課題		
	8月	5節 現代の国際政治		
2 学 期	9月	1節 現代の資本主義経済	国の経済にとって、産業が発展することの意義とともに、社会保障制度が充実することが経済に与える影響について一緒に考えていきます。 国際政治・国際経済についても視野を広げて学んでいきます。 大学入学共通テストに備えて、実践問題に取り組んでいきます。	中間考査 期末考査
	10月	2節 現代経済のしくみ		
	11月	3節 日本経済の発展と産業構造の変化		
	12月	4節 福祉社会と日本経済の課題		
	1月	5節 国民経済と国際経済		
3 学 期	2月	1節 日本社会の諸課題	大学入学共通テスト受験後は、私立大学・国公立大学の受験に備えて復習を進めていくとともに、過去問にも取り組んでいきます。	
	3月	2節 国際社会の諸課題		

学習の方法	教科書・図説・問題集を常に活用し、ある重要語句についての知識が定着するように同じ語句について3冊で3回に渡り確認させていきます。 例えば、ある大学入学共通テストの問題について「戦後の政党政治の歴史」や「バブル崩壊後の日本経済史」などのまとまった物語を、イメージを伴う形で認識していないと、正解にたどり着けません。そこで、何度も何度も繰り返し「記憶を助ける物語」を反芻するように取り組ませています。
-------	--

評価の仕方	授業態度(授業の姿勢)・定期考査の成績・課題・提出物などを総合的に評価します。
-------	--

備考	授業の進捗状況により、学習計画及び内容について変更されることがあります。
----	---